

1 協同組合教育調査へのきっかけ（注1）

イタリアには協同組合連合会が5つあるが、その中心はレガコープ（旧共産党系）とコンフコーペラティブ（カトリック系）の2つである。イタリア北部・エミリア・ロマーニャ州のレガコープは、ローマの連合会本部と並んで全国に戦略や情報を発信する州本部として大きな力をもっている。若者の協同組合教育について最初に話を聞いたのは、この州に属するボローニャ県イモラ市のレガコープ・イモラ理事長プラティ（S.Prati）氏への聞き取り時であった（2010年11月17日）。レガコープ・イモラの役割について質問したところ、高校生への協同組合教育についての話が含まれていた。10年位前から高校生を相手に、6ヶ月間に正課の授業で5回、課外授業で3回協同組合を教えているとのことであった。

翌年春2011年2月に開催されたレガコープ・イモラ総会でも、レガコープ・イモラ理事長の演説資料には若者を相手とした教育の話が含まれていた。主な項目を次にあげよう。

- ・レガコープ・イモラは、若者に対する投資を行うことに決定した。学校と企業との関係を近づけるために”Experiment”（後の第4節2を参照）が誕生した。これは、イモラ周辺地域の高等学校4年生すべてを対象にした研修で、協同組合のコンサルタントや経営陣を招いて、ビジネスの促進と協同組合の特色を知ってもらうことを目的としている。10回目を数え、これまでに3,300人以上の生徒が参加した。
 - ・”協同組合の促進”と題して、企業文化のセミナー、協同組合の理念と価値の知識の普及、協同組合の創立への支援を目的に、若者に対する企画を実行した。
 - ・レガコープ・エミリア・ロマーニャの経験をもとに、2008年に”若者の協同組合員グループ”を発足した（後の第3節を参照）。若者の協同組合員の成長を支援する。また企業内での協同組合の理念と価値についての研修も実施する。
- この資料の中で、エミリア・ロマーニャ州レベルで協同組合教育が行われていることを知り、翌年2013年3月にレガコープの州本部で、協同組合教育についてロベルタ・トロヴァレリ（Roberta Trovarelli）国際部長にお聞きすることになった。幸運にも、前年の2012年9月からレガコープの州サイトで協同組合

教育の特集が組まれており、州内各県の具体例についても知ることができた。

2 エミリア・ロマーニャ州における若者の協同組合教育

トロヴァレリ氏の話の要点は次の通りである。協同組合教育はこれまで地域ごとに行われていたが、失業率が高くなったので州レベルで行う必要が出てきた。現在のところまだ全国的に協同組合の存在が適切に伝わっているわけではない。建築、農協、生協などは歴史が古いが、IT、コミュニティ分野の協同組合はあまり知られていない。1997年の法律改正で、現在ではエンジニア、建築家など専門家が集まって最低3人で協同組合を設立できることになっている。

協同組合教育のターゲットは次のように明確にされている。第1は高校生向け教育で、年間50プロジェクト、これまでに1万3000人くらいを対象としてきた。第2は大学卒業予定生や大学卒業生。第3は倒産しかけている企業従業員を対象とする。これらによって失業率の減少に貢献することをめざす。

2012年9月に新しく協同組合教育に関するインターネットサイト「ファーレ・コーペラティーバ（協同組合をつくる）」を作った。上記で述べたターゲットである高校生、大学生、大学卒業生、ワーカーズ・バイアウトを検討している企業従業員向けの内容である。重要な記事がここでコープワールドとして展開されている。内容は、協同組合とは何か、その歴史やイノベーション、国際的ニュース、法律関係の情報などである。

サイトの第2セクションではなぜ協同組合か、いかにして設立するかを説明している。レガコープの援助や設立条件やビジネスプランをいかにして作成するかも入っている。資金面では協同組合設立のためのコープファンドについても説明されている。設立して最初の2年はガバナンスや経営の問題が難しい。これらについてサポートするためのチューター制度がある。エミリア・ロマーニャ州レガコープは2013年3月22日にアソシエーション組織シニア・コープを発足した。協同組合各分野の経験者である12人のボランティアメンバーがいる。国のレガコープもこの案に関心をもっており、全国に広がるかもしれない。ニーズがあれば学校での教育に行くこともあるかもしれない。

各自治体における学校での具体例はサイトに掲載されている。私立高校はほとんどないので（95%が公立）公立高校での協同組合についてである。今後の計画

には協同組合に特化した高校も作る計画もある。

レガコープの協同組合教育は三層に分かれている。第1は学校での生徒・学生が対象で、「ベッラコーピア」という仮想協同組合設立支援プロジェクトに基づき協同組合の基礎知識を教える。第2は協同組合の取締役が対象、第3は協同組合のマネージャーが対象である。トップのマネージャー向けでは大学の教授クラスが教える。ニーズに応じてレガが人材を派遣する。本稿では高校生・中学生対象の協同組合教育を中心に取り上げる。

学校での教育は、理論の授業に加え、仮想協同組合を設立する実践を行う。時間数やカリキュラムは各自治体によって異なる。授業を行うのは賛同する教師やチューター（有給または無給）で、先に述べたシニア・コープのメンバーを派遣したり、資金のある自治体は専門家を招くこともある。商業高校では経済、マーケティング、ビジネスプラン、理系分野の高校では製品・生産部門に重点を置いたカリキュラムとなる。教材も自治体ごとの方針で異なり、スライド、ビデオ、レガ作成資料などがある。欧州各国（イギリス、ドイツ、スペイン、ルーマニア、ハンガリーなど）でデジタル教材を作り共有しようとする計画もある。

サイトの残りのセクションでは、新しく設立された協同組合の紹介や、各地域のレガコープ担当窓口の連絡先および地域の協同組合に関連するニュースが記載されている。興味のある人が簡単に問い合わせできる仕組みになっている。聞き取り調査に参加していただいたレガコープ・イモラ協同組合教育責任者ダビデ・トロンコーニ（Davide Tronconi）氏によると、イモラでは2012年は9～13件の設立に関する問い合わせを受け、そのうち2件が実際に設立に至った（経理関係のB型社会的協同組合と警備関係の協同組合）。イモラは協同組合の長い歴史を持つ伝統的な街であるが、レガコープ・イモラ加盟の組合は70ほどで、エミリア・ロマーニャ州全体で約1,500組合あることを考えるとその占める割合は小さい。したがって1年で2件の新設立はとても意味のあることだ。

サイト内には誰でも利用できる掲示板もあり、他の人との情報交換も可能だ。最もよく訪問されるのは「オポチュニティ」というセクションで、州の告知や公募、協同組合設立において参考となる情報が閲覧できる。立ち上げ資金などもここで知ることが可能だ。

3 仮想協同組合設立支援プロジェクト「ベッラコピーア」

エミリア・ロマーニャ州レガコープでは、高校生向けの協同組合教育の実践的カリキュラムとして、チューターとともに生徒が仮想協同組合を設立し、そのアイデアをコンクールで競う「ベッラコピーア」プロジェクトを主催している。

「ベッラコピーア」は独自のインターネットサイトを持っており、プロジェクト概要や、コンクール開催情報、受賞校、関連ニュースなどを掲載している。その中に記載されているプロジェクトの趣旨と、「ファーレ・コーペラティーバ」サイトに書かれている具体的な内容と統計データを訳して紹介しよう。

設立の趣旨は次の通りである。そもそも昔から協同は教育の世界と関係があった。特に 1800 年代から 1900 年代の協同組合運動初期は、経済的・社会的解放支援のための教育組織者としての特質があった。この使命に基づき時代に即応させながら、若い世代に相互扶助と連帯の価値を伝えることを目的とし、雇用機会に最大限に繋がるように特に高校との関係を発展させている。市場で他の企業形態と競える（かつての呼び方でいうと“雇い主のいない企業”である）協同組合の独創性と現代性の魅力をここで教える。生徒たちは学校の授業と仕事体験の実りある交流を通じて、協同組合設立のしかたを体験しその有用性を知ることができる。また自分たちの地域について多くのことを学び、楽しみながら作業ができる。

プロジェクトは、初期の段階では州内の各自治体が独自に進めていた。自治体によっては 10 年以上の歴史を持つところもあり、教育システムとの関係においても効果的手段を確立している。2008 年からは州ネットワークとして自治体の壁を超えたより広い範囲で統合した支援を行っている。また資金面ではエミリア・ロマーニャ州（州法 2006 年第 6 号エミリア・ロマーニャ州における相互扶助協力の推進発展規則）およびコープフォンドの協力も得ている。この他に、商工会議所（ボローニャ、イモラ、レッジョ・エミリア、リミニ、モデナ、ラヴェンナ）、地域の協同組合、教育省地方教育事務局、地方自治体、金融機関（財団、銀行）、教育機関（協同経済マスターコースなど）の支援を受けている。

レガコープが行う教育支援は、まず各クラスにチューターを派遣する。興味のあるテーマや分野に関係する協同組合員や専門家との会合を設ける。設立に必要な定款、ビジネスプラン作成のための教材を用意する。地域の協同組合への訪問を企画する。年間通じてクラスを指導し、施設、人材、時間を提供する。

プロジェクトの流れは、はじめに自治体ごとにコンクールが開催される。毎年9月の新学期に各自治体レガコープがコンクールを公示。対象は高校3年生および4年生（イタリアの高校は5年生までである）。参加クラスは、事業分野の選択、市場分析、革新性の考察、資金計画、組織構成、定款などさまざまなテーマを発展させて協同組合事業のアイデアを練る。作業には教師だけでなくレガコープのチューターや協同組合の世界の経験者がサポートにあたる。

冬から春は、構想した仮想協同組合を設立するための中心となる作業段階だ。ここで生徒たちは起業の仕方、グループでの働き方、自分のアイデアの評価の仕方、民主的な意思決定の仕方などを体験する。

そして4月に発表会が行われる。アイデアは、独自性を持ち、経済的・環境的・社会的持続可能性の条件に合わなければならない。協同組合専門家やレガコープの責任者からなる審査員により、相互扶助の理念を理解しているか、創造性があるか、新しい協同組合が社会的価値を作り出しているか、環境を発展や競争力の戦略的要因として活用しているか、アイデアが地域の価値を考慮し革新的なものであるかが評価される。

5月と6月に、各自治体で優秀なアイデアに対しての選考が行われ、受賞クラスはビデオ、スライド、寸劇で自分たちの作品を紹介する。賞金または報奨旅行が授与される。各自治体コンクールの上位3クラスが州ネットワーク「ベッラコーピア」のコンクールに進む。

< 図1 ベッラコーピア・州レベルコンテスト >



出所： <http://www.farecooperativa.it>

秋には、各自治体コンクールの受賞アイデアが州レベルで選考される。毎年プロジェクトの終わりには盛大な式典が開催され、前年度一年間において教師や協同組合に携わるチューターと協力して作り上げたアイデアが評価される。特に他の自治体から集まる高校生と競い合う絶好の機会となる。アイデアは州の専門家審査員により、前述した評価基準の他、製品や製法の革新性、ビジネスアイデアとしての実用性や反復性、ライフサイクルの影響、企業の社会的責任、環境管理の観点から評価され、上位3クラスに最優秀賞が与えられる。2012年の授賞式には最終選考8クラス150人以上の生徒や教師が参加した。受賞アイデアは「被災地復興のための環境持続可能物質や再生可能エネルギーの利用」、「太陽エネルギー、遊戯の運動エネルギーが蓄積できる公園」などで、賞品にデジタル機器が贈られた。

プロジェクトの今後の課題として、国レベルのネットワークの作成、新たな実験過程の考察が挙げられている。

[表 1] 2012年における各自治体のプロジェクト参加数

レガコープ支部名 プロジェクト名	アイデア 数	生徒数	クラス 数
レガコープ・フォルリ・チェゼーナ BELLACOOPIA	4	100	4
レガコープ・モデナ BELLACOOPIA	8	160	12
レガコープ・リミニ BELLACOOPIA	2	48	2
レガコープ・レッジョ・エミリア BELLACOOPIA IMPRESA	6	114	6
レガコープ・ラヴェンナ COOPERIAMO A SCUOLA	18	400	18
レガコープ・ボローニャ COOPYRIGHT	6	150	6
レガコープ・イモラ	24	400	17

EXPERIMENT			
レガコープ・パルマ	6	125	6
INTRAPRENDERE			
合計	74	1,497	71

(プロジェクト名が異なるのは、発足した年が自治体により異なるため)

[表 2] 2013 年までの各自治体のプロジェクト参加数の累計

レガコープ支部名 プロジェクト名	開催回数	アイデア 数	生徒数	クラス数
レガコープ・フォルリ・チェゼーナ BELLACOOPIA	9	152	1,620	81
レガコープ・モデナ BELLACOOPIA	7	50	1,153	64
レガコープ・リミニ BELLACOOPIA	5	14	346	15
レガコープ・レッジョ・エミリア BELLACOOPIA IMPRESA	10	129	3,458	161
レガコープ・ラヴェンナ COOPERIAMO A SCUOLA	14	132	2,002	105
レガコープ・ボローニャ COOPYRIGHT	6	35	830	35
レガコープ・イモラ EXPERIMENT	12	285	4,190	221
レガコープ・パルマ INTRAPRENDERE	7	32	745	35
レガコープ・フェッラーラ SAPERE&COOPERARE	2	4	140	6
合計		833	14,484	723

4 自治体での若者向け協同組合教育

(1) ボローニャの協同組合教育プロジェクト「コピーライト」

今年で7年目を迎える「コピーライト」は、レガコープ・ボローニャだけでなくコンフコーペラティブ・ボローニャも主催者として加わり、協同と社会経済に関するイタリア資料センターの協力も得ている。総予算は4万2000ユーロ。ボローニャ商工会議所とボローニャ・ラヴェンナ・デル・モンテ財団などから資金協力がある。毎年10月にコンクールが始まり、翌年5月に選考会がある。協同組合事業アイデアを競う企業部門と歴史調査研究を行う研究部門がある。企業部門では受賞クラスには賞金が与えられる。2012年は6クラスが参加し、参加賞として各クラスに1000ユーロ、受賞2クラスにはさらに1000ユーロずつ、佳作2クラスに250ユーロずつの合計8500ユーロが支払われた。研修専門家により6回の授業（各2時間）が行われ、協同の基礎知識の習得からはじまり、ビジネスアイデアのブレインストーミングができるようになることを目指す。グループごとに協同組合のチューターが補佐に入り自分の経験を教える。テキストは、協同組合の理念、法律、バランス・シート、ビジネスプラン、定款の書き方など設立に必要な情報をまとめた独自のガイドブックを作成している。

また、レガコープ・ボローニャは2012年に中学生を対象とした協同組合教育「コピーライト・ジュニア」を発足した。生徒たちは地域における協同連帯の考え方と実践に関する歴史文化を研究し発表する。より若い人たちに協同組合文化の歴史や理念、手段を知ってもらうことを目的としている。ボローニャの他に、イモラ、レッジョ・エミリア、フォルリ・チェゼーナ、ラヴェンナ、パルマが中学生向け協同組合教育を行っている。

(2) イモラの協同組合教育プロジェクト「エクスペリメント」

2001年から始まったイモラのプロジェクトは、近年ではブログやソーシャルネットワークなどのメディアによって知名度が上がり、2012年までの11年間でイモラ市および近郊の19の高校、3,700人以上の高校生が参加してきた。すべてのアイデアが具体的で実現可能なもので、地域のニーズへの対応、環境の尊重、再生可能エネルギー資源の活用、革新性、文化、観光、社会統合や福祉に注意を払った内容であった。卒業生たちが就業機会としてだけでなく、より公正で民主的、共有的、連帯責任型の社会のための手段として実際に協同組合を設立できること

を目的としている。17、18才の高校生を対象に、グループ作業を通じて協同組合がどのようなものであるか、他の形態の企業との違い、起業の根幹となるビジネスプランの作成を教える。

第一段階の基礎理論の授業は4レッスン（各2時間）で構成され、2012年は指導者として、レガコープ・イモラの代表、協同組合の責任者、コンサルタントが教壇に立った。第二段階では4～6人のグループに別れ、授業外の活動としてアイデア発展のための実践的内容に入る。授業内、授業外あわせて6ヶ月間で約30時間となる。コンクールの最後には3アイデアが選考され、300ユーロ相当の図書ダウンロード年間利用権（協賛のUNIPOLグループより）と、5日間のヨーロッパ主要都市での研修旅行が賞として贈られる。2011年はスペインのモンドラゴン協同組合を訪問。2012年はイギリスのマンチェスター、コーペラティブ・カレッジの引率のもとロッチデール博物館を訪問した。

レガコープ・イモラも中学生（12～14才）を対象とした協同組合教育プロジェクト「ウィキコープ」を主催している。生徒たちは、地域の協同組合の歴史文化を研究発表する。2013年は、6中学校8クラス約180人の生徒が参加した。

5 イタリアではなぜ他国にない協同組合教育が発展したのか

以上のようにエミリア・ロマーニャ州で協同組合教育が発展している理由としては次のような背景が考えられる。第1に、エミリア・ロマーニャ州はイタリアの中でも特に協同組合が発展している地域であること、第2に、第3節で述べたようにその歴史は古く19世紀にまで遡ることができ、協同組合教育はその伝統の一部であったこと、第3に、州の各地では個別に協同組合教育が行われていたが、金融危機後の不況で失業率が高まり、州全体として協同組合による雇用対策に取り組む必要が出てきたことなどである。

注 1

本稿作成にあたりフィレンツェ在住の岡田美苗さんには、聞き取り調査での通訳だけでなく原稿作成についても援助いただいた。深くお礼申し上げます。

参考インターネットサイト

- エミリア・ロマーニャ州レガコープ 協同組合教育「ファーレ・コーペラティーバ」

<http://www.farecooperativa.it/>

- エミリア・ロマーニャ州レガコープ 州ネットワーク「ベッラコピーア」

<http://www.retebellacoopia.it/>

- レガコープ・ボローニャ協同組合教育「コピーライト」

<http://www.coopyright.it/>

- レガコープ・イモラ協同組合教育「エクスペリメント」

<http://www.imola.legacoop.it/exp/>